

義援金お礼状

拝啓 新緑の候 学校法人 報徳学園様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度も、「相馬市教育復興子育て基金」に温かいご支援を継続して賜り、市民を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。

頂戴いたしましたご厚意は、相馬市の未来を担う子どもたちの、生きる力を育む事業に活用させていただきます。

なお、子どもたちの活動の様子を添えさせていただきますので、ご高覧いただけましたら幸いです。

末筆ながら、時節柄ご自愛専一にお過ごし頂けます様お祈りいたします。
敬具

令和二年五月吉日

学校法人 報徳学園 様

感恩戴徳

相馬市では、今春、小学校346名、中学校314名の子どもたちが、希望を胸に入学しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、出席者を制限するなど規模を縮小しての入学式となりましたが、これから始まる新しい生活への希望に満ちたすてきな笑顔が見られました。現在は、段階的に学校を再開し、6月1日からの全面的な授業再開に向けて準備を進めているところです。

「はい！」
元気な返事が今にも聞こえてきそうです。



上：磯部中学校 下：日立木小学校

相馬市
教育委員会
校長 斎藤 隆夫

御 礼

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、「南相馬市ふるさと応援寄附金」にご寄附をお寄せいただき、また、令和元年台風19号災害に際し、心温まるご芳志を賜り誠にありがとうございます。市民を代表して、心より御礼申し上げます。

報道等でご存じのとおり、今回の台風及び豪雨により、当市では家屋の全壊・半壊、床上・床下浸水や道路・農地・林地に多くの被害が発生しております。

ご寄附頂きました浄財につきましては、今回の台風被害に関する被災者の生活再建や災害復旧事業などを含めた、ご指定の使いみちに有効に活用させていただきます。

東日本大震災以降に多くの皆様から頂戴した温かいご支援により、今日の南相馬市がございます。これからも皆様からのご芳志を励みとし、復興から発展へと市民と共に歩んで参る所存ですので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この度のご厚情に対し、略儀ながら書中をもって御礼申し上げますとともに、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和2年5月吉日

学校法人報徳学園 御中

福島県南相馬市長 門馬 和夫